

令和7年度 予算の概要と主な事業

一般会計・特別会計・病院事業会計・公共下水道事業会計の

総額 **2,186億1,700万円**

～「いのちと暮らしを守る」、「子どもが輝く社会に」、
「越谷の未来を創る」の施策の実現に向けて～
問 財政課 ☎963-9115、HP99964

一般会計	1,324億円 (前年度比14.4%増)
特別会計	613億1,200万円 (前年度比0.1%減)
病院事業会計	143億9,680万円 (前年度比0.9%減)
公共下水道事業会計	105億820万円 (前年度比0.4%増)
総額	2,186億1,700万円 (前年度比8.2%増)

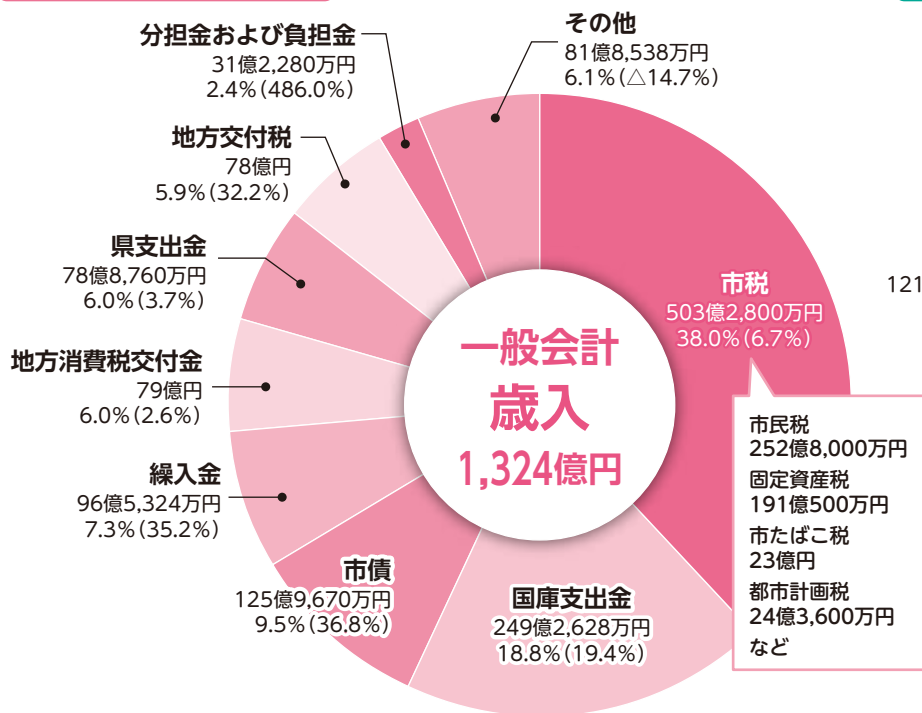
一般会計予算

歳入では、市税の増収が見込まれますが、本市でも人口減少の局面を迎え、今後の見通しは不透明な状況です。

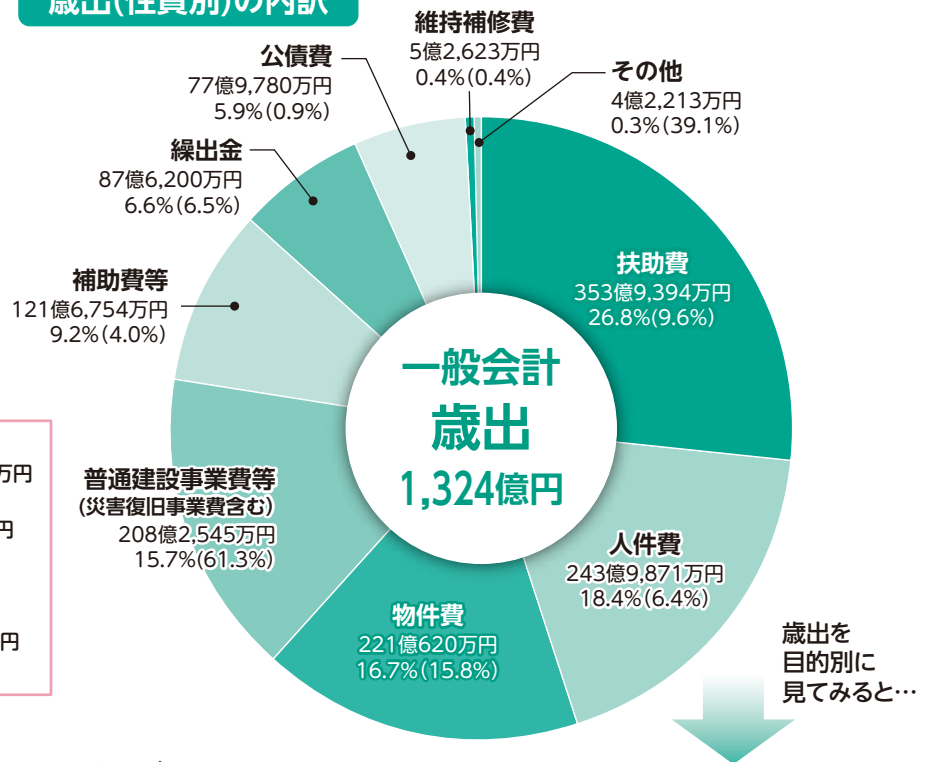
歳出では、人件費や物件費が急騰する中で、少子高齢化などに伴う社会保障関連経費の増加、公共施設等の維持・更新、頻発化・激甚化する自然災害などに対応するとともに、「第5次総合振興計画」の着実な推進と、「いのちと暮らしを守る」、「子どもが輝く社会に」、「越谷の未来を創る」施策の実現に向けた予算としました。



歳入の内訳



歳出(性質別)の内訳



* 歳入・歳出ともに表示単位未満を四捨五入しているため、各費目の合計が合計値と一致しない場合があります。％は構成比、カッコ内は対前年度比

特別会計予算

特別会計は、特定の歳入歳出を、一般の歳入歳出と区別して経理するための会計です。

特別会計	前年度比 (%)
国民健康保険	▲ 3.4
後期高齢者医療	1.4
介護保険	5.0
母子父子寡婦福祉資金貸付金	0.0
東越谷土地区画整理	▲ 25.0
西大袋土地区画整理	▲ 11.2
公共用地先行取得	0.0
計	▲ 0.1

公営企業会計予算

病院事業会計	
収益的収入	132億4,300万円
収益的支出	132億4,300万円
資本的収入	7億1,570万円
資本的支出	11億5,380万円
公共下水道事業会計	
収益的収入	67億7,720万円
収益的支出	63億1,930万円
資本的収入	20億2,350万円
資本的支出	41億8,890万円

* 各会計の資本的収支の不足額は、補てん財源から補てんします

款名	予算額	構成比 (%)	対前年度比 (%)
議会費	5億8,317万円	0.4	0.1
総務費	135億1,161万円	10.2	23.4
民生費	588億261万円	44.4	5.9
衛生費	115億525万円	8.7	8.0
労働費	7,784万円	0.1	0.1
農林水産業費	5億9,921万円	0.4	▲ 5.4
商工費	8億3,302万円	0.6	69.1
土木費	105億9,012万円	8.0	8.4
消防費	85億4,433万円	6.5	114.0
教育費	193億902万円	14.6	27.6
災害復旧費	1万円	0.0	0.0
公債費	77億9,780万円	5.9	0.9
諸支出金	1億2,601万円	0.1	200.0
予備費	1億2,000万円	0.1	0.0
合計	1,324億円	100.0	14.4

* 表示単位未満を四捨五入しているため、各費目の合計が合計値と一致しない場合があります

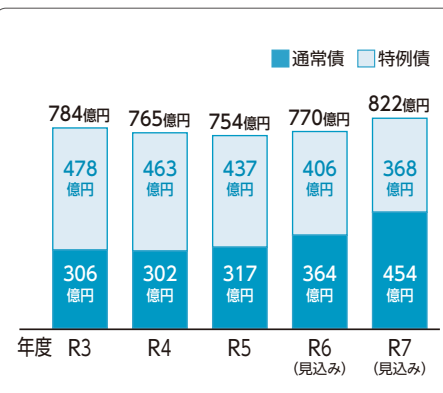
市民1人当たりの予算額は、38万6,981円

福祉サービスに	職員の給与と議員報酬などに	市の借入金の返済に	学校、道路、公園等の建設などに	委託料や光熱水費などの管理費に	その他 (負担金や貸付、補修費用などに)
10万3,450円	7万1,313円	2万2,792円	6万869円	6万4,612円	6万3,945円

市民1人当たりの市税負担額は、14万7,099円

市民税	固定資産税	軽自動車税	市たばこ税	事業所税	都市計画税
7万3,889円	5万5,840円	1,441円	6,722円	2,087円	7,120円

市債(借入)残高の推移



学校や道路、公園などを整備するための借入金を市債といい、返済義務が生じます。市債には、公共事業を実施するための通常債と、臨時財政対策債など国の施策による特例債があります。